

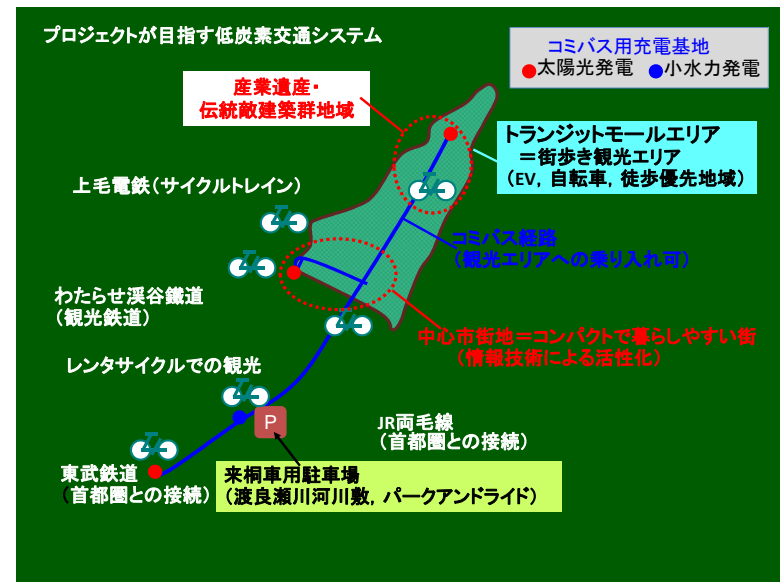
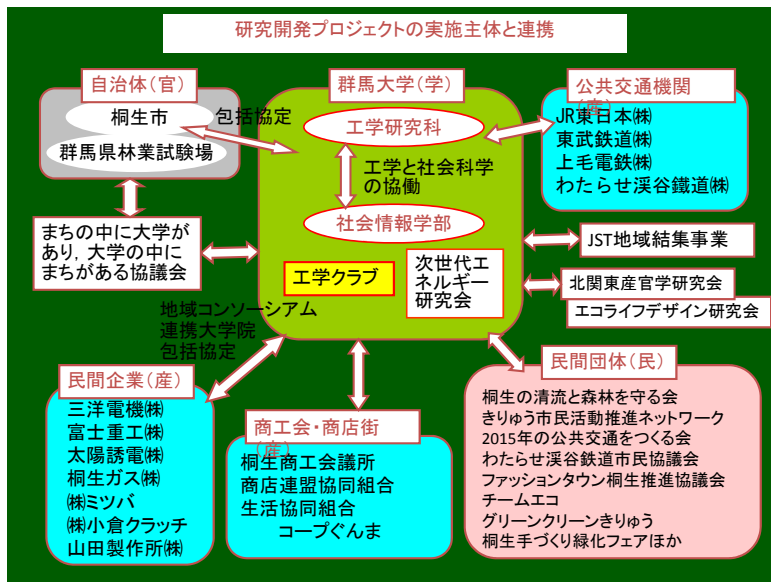
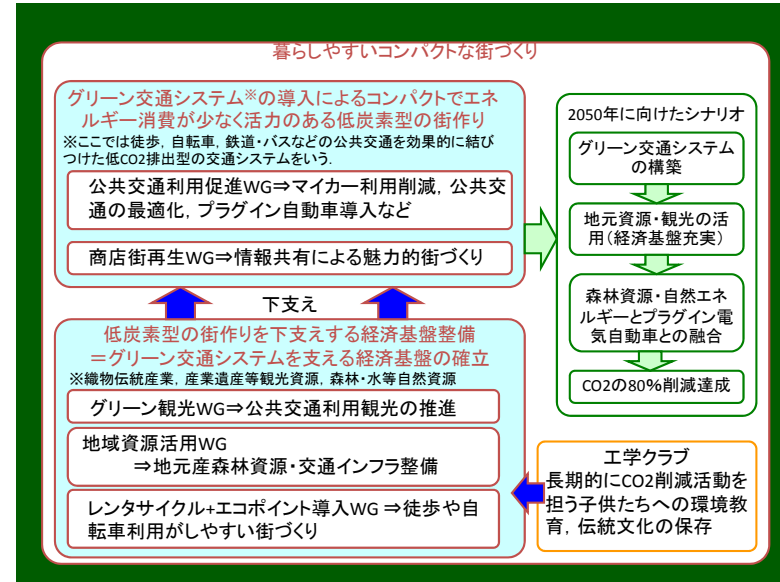
2012.11.21 研究報告会

JST社会技術研究開発センター公募事業・平成20年度社会技術研究開発事業
「地域に根ざした脱温暖化・環境共生社会」

研究プロジェクト名
地域力による脱温暖化と未来の街—桐生の構築
—脱温暖化と地域再生に地域一体で取り組む—



研究代表者: 宝田 恭之
(群馬大学大学院・工学研究科・環境プロセス工学専攻・教授)



著作権保護のため削除

2012年7月15日(日)
上毛新聞に掲載

電動バスで重伝建巡り
桐生 選定祝いイベント

2012年7月15日(日)
上毛新聞

著作権保護のため削除

2012年7月14日(土)
桐生タイムスに掲載

記念祝賀行事が開幕
重伝建選定おめでとう

2012年7月14日(土)
桐生タイムス

アンケートによるMAYUの試乗に関する感想

2012年7月15, 16日			
有鄰館	回収数	白紙	有効回答
2012年7月15日	49	0	49
2012年7月16日	50	7	43
合計	99	7	92

群馬大学 関先生・白石君による集計

EVバスの乗り心地について

Q1乗り心地

快適だった	ふつう	不快なところがあった
75	15	2

Q2安全面

特になかった	気になったところがあった
82	9

4輪マウスから8輪バスへ —EVの特徴を生かしたE-コミバス制作の経緯—

- 1 2010年、群馬大次世代EV研(宗村氏)と協業企業がマウス型の一人乗り車(写真1,2)を完成。同車用インホイールモーター(写真3)は株式会社ミツバが開発。
- 2 2011年2月、JST-RISTEX環境・エネルギーR&Dプロジェクトは、このモーターを並列装着した低速コミバス製作を宗村氏に依頼。
- 3 2011.9 第1号試作車完成(写真4)。富山の川端鉄工(株)も内装に協力。




写真1(マウスのコンセプト)




写真2(μ-TT2)




写真3(インホイールモーター)




写真4(8輪コミバス)

堀尾代表資料

多くの地域企業との共同



eCOM8シリーズ
27社の共同製作
Line-up
●μ-TT1
●μ-TT2
●EMU



μ-TTシリーズ
28社の共同製作
Line-up
●μ-TT1
●μ-TT2
●μ-TTC

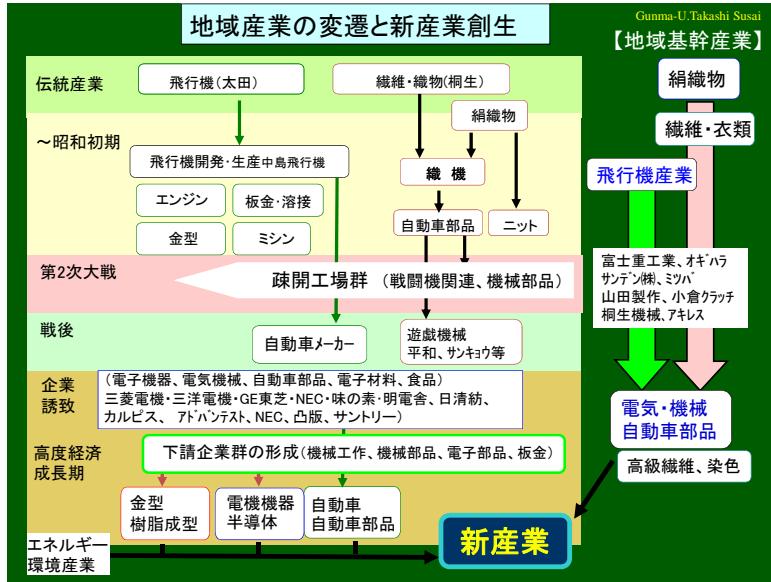
群馬大学 工学研究科

群馬大学次世代EV研究会

会員
企業 96社
個人 120名

研究会活動
情報収集
情報交換

EV基本技術
開発
企画



創作竹垣による街並み整備

インフラ整備用材料として利用

まず簡単などころから

竹資源の活用

- 高成長率の竹の活用＝森の侵食抑制
- 伝建地区の景観改善⇒新しい観光資源の創出(創作竹垣)
- 街歩き観光客に対するプライバシー保護
- 造園業者伝統技術の伝承・愛注増加

「もくべえ」完成品

屋外用

屋内用

CO₂排出量 [kg-CO₂/m²・年]

材料	もくべえ	ブロック塀
鉄筋	0.0	0.1
再生骨材	0.0	0.1
ハイク	0.0	0.1
木材	0.4	0.0
モルタル	0.0	0.1
ブロック	0.0	0.4
基礎	0.0	0.1
合計	0.4	0.8

地域資源の活用 創作竹垣の設置

桐生 - 80

- ・ 高成長率の竹を活用することによる街中へのカーボンストック
- ・ 廃棄後の燃料化によるCO₂抑制、竹林の適切な管理による森の侵食抑制
- ・ 伝建地区の景観改善による新しい観光資源の創出

創作竹垣展示会の実施協働体制

群馬大学工学研究科
地域力による脱温暖化と未来の街-桐生の構築

北関東産官学研究会
後援 桐生市
提示場所提供・地域の合意形成 本町1・2丁目街づくりの会

地域資源活用WG
桐生自然資源「垣」展示実行委員会

竹垣デザイン・製作
群馬県造園建設業協会
群馬県造園緑化協会桐生支部
武蔵野美術大学
群馬県立勢多農林高校

グリーン観光WG
展示中イベント 写真クラブ

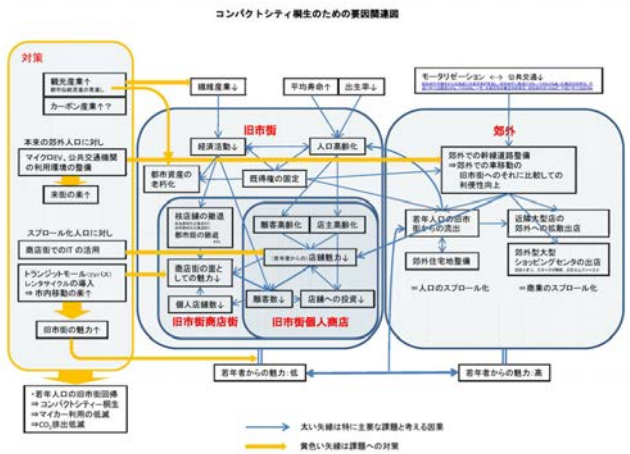
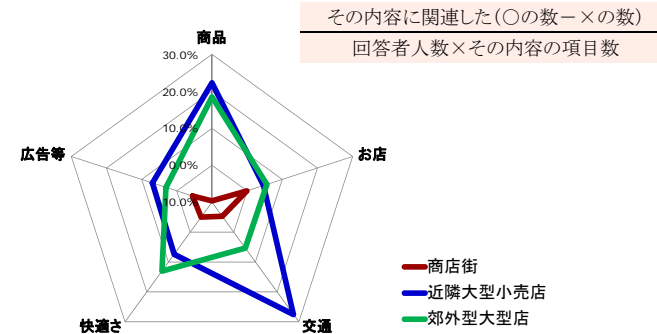
宣伝 地域新聞・FM

創作竹垣 から 木塀 へ

お買いもの調査

- 調査対象時点 2009年8月末を中心とした1か月間
- 対象 桐生市の全50,163世帯から10,000世帯を無作為抽出(世帯主が15歳~80歳のもののみ)
- 回答数 2,267 (うち2サンプルは住所不明)
 - 回答率 22.6%
 - 桐生市の全世界帯の4.51%を把握
- 調査内容
 - 問1 回答世帯・最寄駅
 - 問2 通勤通学先(今回報告しない)
 - 問3 来店記録
 - 問4 お店を選ぶ・選ばないポイント
 - 問5・6 商店と交通に関するコメント

消費者の認識 店舗形態での比較



桐生 - 80

地域全体を巻き込んだ合意形成と地域主体形成のための取り組み
商店街や子供たちとの協働

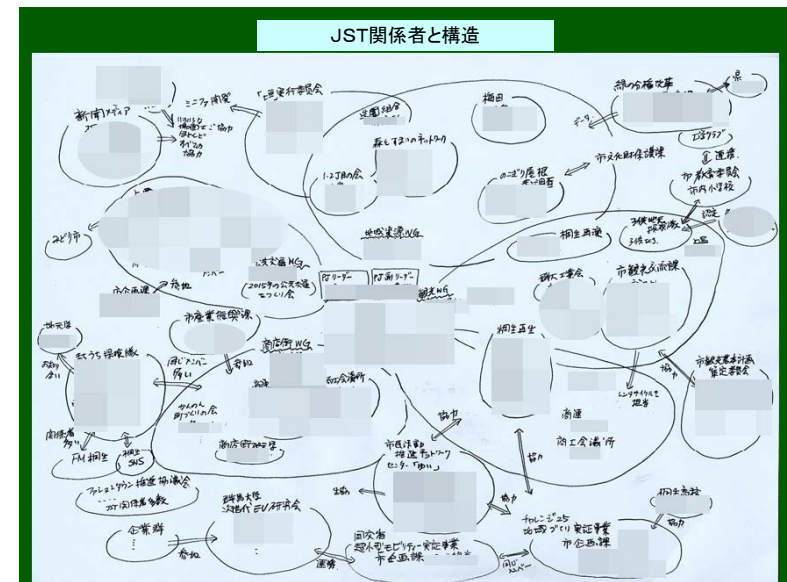
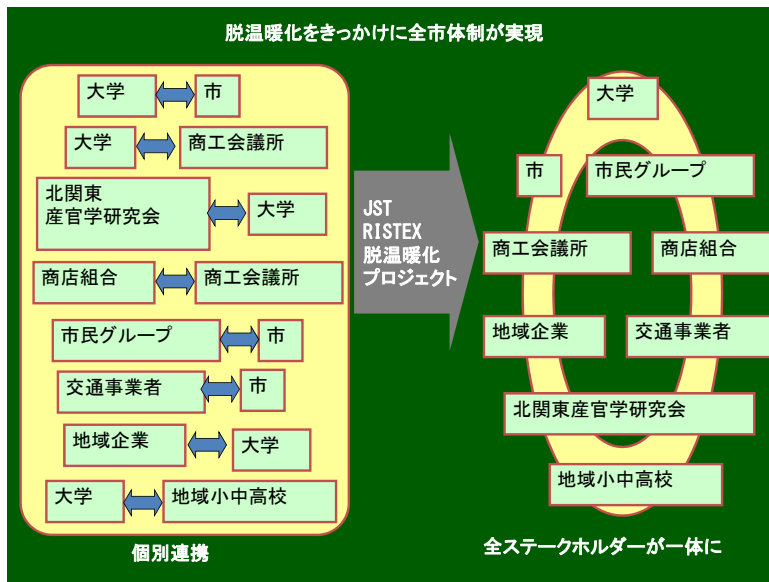
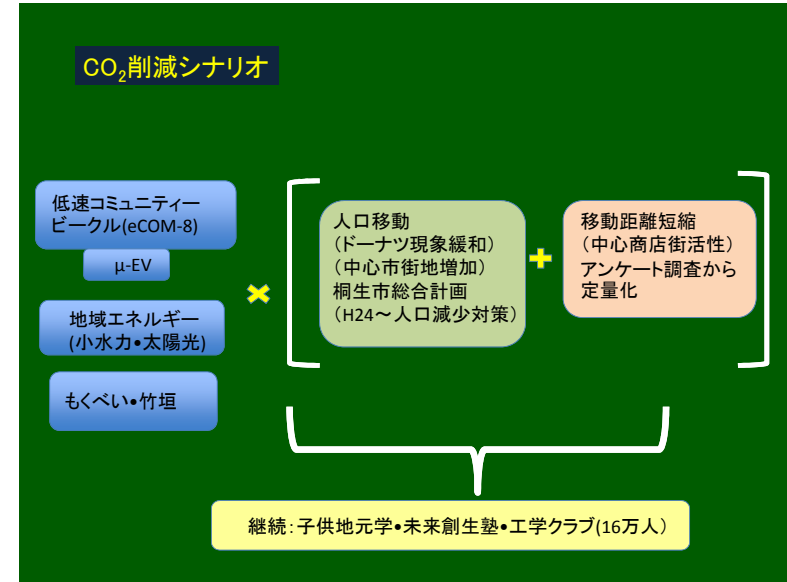
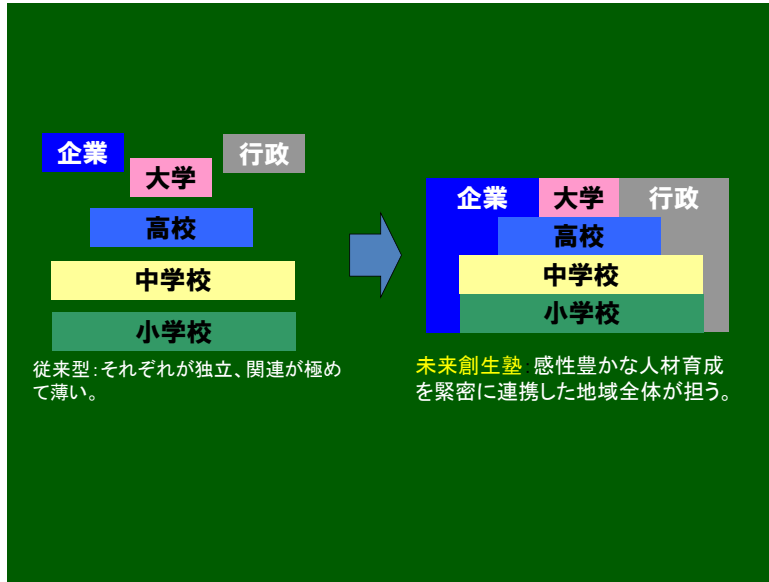
地元学・商店街地元学

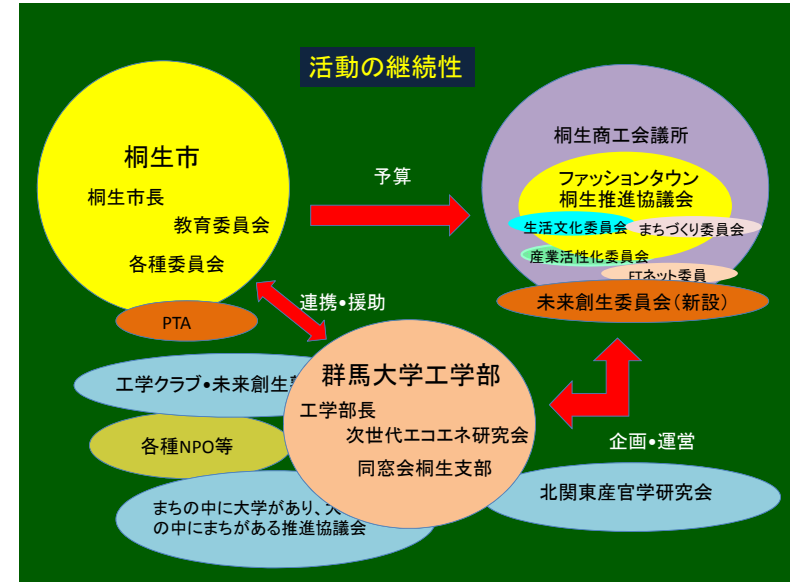
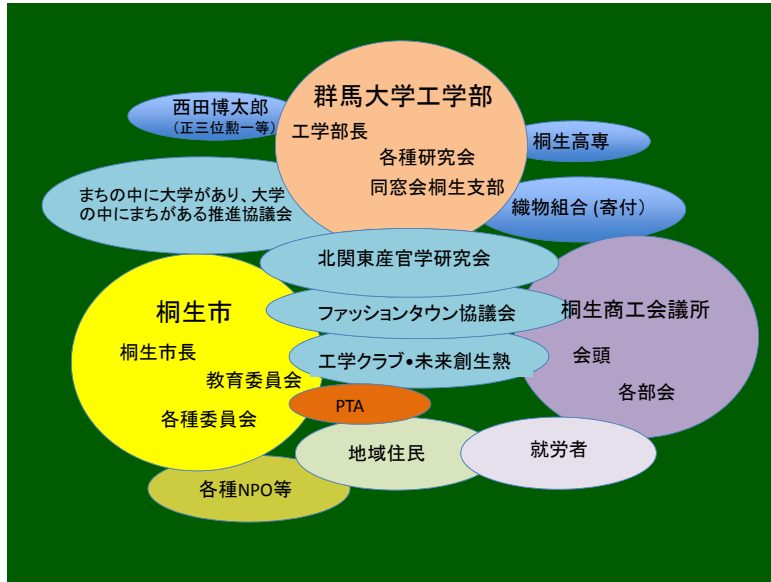
工学クラブ
地域教育委員会・学校との連携

子供地元探検隊

著作権保護のため削除
2010年7月10日
桐生新聞に掲載
お気に入りはどこですか
力作そろった観光案内カード

著作権保護のため削除
2009年8月26日(水)
親生タイムに掲載
調剤の店の中でCO₂削減
は若年人口の協力
JR 桐生生活活性化プロジェクトが「文楽館」
障がい者も連携参加を





わがまちCMコンテスト2012
日本のクールな地域の魅力をあなただ目でCMに！全世界へ発信しよう！
デジタル等で撮影し30秒で編集したCM作品を募集します
募集期間：平成24年7月1日～9月9日
募集作品：【わがまちCM編】まちの魅力(街並み・郷土産・特産品等)
【クールなCM編】日本のクール(匠の技・アニメ・おもてなし等)
主催：総務省 関東総合通信局 共催：神奈川県 藤沢市
関東ICT推進NPO連絡協議会 協賛：日本航空株式会社
わがまちCMコンテスト・テーマソング (このまちが好きなから) コーレル株式会社 他
応募規定 アマチュアなら個人・団体問わず、どなたでも応募できます
各CM編とも発表会の後援作品で、各CM編のどちらかまたは両編に応募できます
審査 予備審査(主催者)及び本審査(有識者による審査会)に分けて実施します
展覧式 平成24年10月27日(土) 藤沢フォーラム(藤沢市)にて行います
賞状 最優秀賞、優秀賞、入選、努力賞：各受賞者には、賞状と副賞が贈呈されます
応募方法 「応募申込書」に必要事項を記載のうえ、DVD等メディアに記録した作品とともに
賞品の作品応募券(郵送先)へ送付願います
優秀作品の特典
優秀作品は、日本航空ホームページ(www.jal.com)で紹介されます
上記詳細はこちらから